

平成26年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	永井 毅
全体計画	平成27年度 ~ 平成29年度		経費区分	実施計画事業費		内線	3625				
事務事業名	10589 体育施設整備事業										
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課										
施 策	04022100 スポーツ活動の充実										
会計	01 一般会計										
科目	100702 教育費・保健体育費・体育施設費										
事業	020000 体育施設整備事業										
事業目的						事業概要・効果					
市民が安全に体育施設を利用できるよう適切に管理する。						体育施設の経年劣化による改修等を進める。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	市民体育館床改修工事 9,849千円 勤労青少年体育センター耐震診断業務委託 4,935千円 日滝卓球場耐震診断業務委託 2,583千円 墨坂庭球場フェンス改修測量設計業務委託 598千円
平成26年度 予定	平成27年度 予定
墨坂庭球場フェンス改修工事 17,600千円 北部運動場バックネット修繕工事 3,300千円 野球場劣化調査業務委託他 1,600千円	

指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		17,965	22,500
特定財源	国庫支出金	635	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	6,200	0
	その他	0	11,750
一般財源		11,130	10,750
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	685.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	685.8
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		18,650.8	23,185.8

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	8,116	勤労青少年体育センター・日滝卓球場耐震診断業務委託 墨坂庭球場フェンス改修測量設計業務委託
15節 工事請負費	9,849	市民体育館床改修工事
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	1,600	野球場劣化調査業務委託他
15節 工事請負費	20,900	墨坂庭球場フェンス改修工事 17,600 北部運動場バックネット修繕工事 3,300
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	体育施設の耐震診断、老朽度の調査、施設の更新を実施し、今後の計画策定の基礎資料とするとともに、利用者の安全確保と利便性の向上を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	利用者の安全確保と利便性の向上を図るため、計画的な施設の改修に努めている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	toto（スポーツ振興くじ）の助成や社会資本整備総合交付金など有利な交付金を活用し、財源確保に努めている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

市民体育館床改修工事により、利用者の利便性・安全性が向上した。勤労青少年体育センター・日滝卓球場耐震診断を実施し、現状把握と今後の改修計画策定の基礎資料が整った。
勤労青少年体育センター・日滝卓球場の耐震化を進めるため、概算費用等から工法、具体的な改修箇所の検討が必要。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>既存の体育施設の有効活用及び長寿命化を図るため、財源を探し、計画的に耐震化や整備工事を行う必要がある。</p>		<p>多くの要望があるが、財政状況が厳しいなか、既存の体育施設の有効活用及び長寿命化を図るため、財源を探し、計画的に耐震化や整備工事を行う必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	